

平成 17 年 3 月 18 日 午前 10 時

記者配布資料

大阪経済記者クラブ会員各位

大阪商工会議所

日本テレマン協会による「大阪ナイトカルチャー」事業への協力について

～定期演奏会（年 3～4 回開催）のレイトショーによる開催～



（ナイトおくん）

【問合せ先】

大阪商工会議所 地域振興部

（石井）

Tel : 06-6944-6323

- 日本テレマン協会（資料 2）には、3 月に国立国際美術館で開催した「大阪ナイトカルチャー・ミュージアム・コンサート」で共催いただくなど、かねてより「大阪ナイトカルチャー」事業にご賛同・ご協力を頂戴している。
- このたび、同協会が来年度大阪で実施される定期演奏会（3～4 回を予定）を、すべて午後 7 時 30 分開演のレイトショーとして開催し、「大阪ナイトカルチャー」の趣旨に沿った「文化的で楽しい」大阪のナイトライフ作りに全面的にご協力いただける運びとなった（資料 1）。
- 「大阪ナイトカルチャー」事業では、「午後 7 時 30 分以降に開演するレイトショーの定着」を振興しており、既に大阪城ホール、フェスティバルホール、いずみホール、フェニックスホール、NGKシアターなどにおける単発のコンサート・演芸等のレイトショーは実現している（資料 3）が、本所の呼びかけに応じ、楽団の定期演奏会そのものが年間を通じてレイトショーとして開催されるのはこれが初めて。
- 本所では、同演奏会を大阪ナイトカルチャーの趣旨に沿った事業として広報・PR 面で支援するとともに、演奏会を実施する地域（OBP、淀屋橋周辺）における飲食店等の営業時間延長やコンサート参加者への特典付与（割引など）を働きかける予定。

< 添付資料 >

資料 1 日本テレマン協会 定期演奏会 開催概要

資料 2 日本テレマン協会 概要

資料 3 主な「大阪ナイトカルチャー」協賛事業レイトショーの開催実績

（ ）「大阪ナイトカルチャー」事業とは

本所（集客機能強化委員会＝小嶋淳司委員長・がんこフードサービス㈱代表取締役）では、大阪に住み・働く人々や国内外ビジターが「豊か」で「楽しく」、「安全」かつ「文化的」なナイトライフを過ごすことができる街・大阪を目指すとともに、新たな夜型市場の開拓や消費の拡大を図ることを目的に「大阪ナイトカルチャー」事業という名称の下、様々な事業を実施している。具体的には、大阪で開催される夜型エンターテインメントや観光メニューの開発をはじめ、仕事が終わった後でもゆっくり食事を楽しんでから参加いただけるように、午後 7 時 30 分以降開始の演劇やコンサートの公演（レイトショー）の推進等を通じた新たなライフスタイルの普及や、都心居住の促進などを目指している。

日本テレマン協会 定期演奏会 開催概要

日本テレマン協会は2005年度より「大阪ナイトカルチャー」事業の趣旨に賛同し、全面的な協力を決定。それまで年一度のペースで行われてきた大阪での定期演奏会を3～4回に増やし、すべて午後7時30分からの開演とする。会場はいずみホールとイシハラホール。

1. 特別定期演奏会

中野振一郎 & コレギウム・ムジクム・テレマンによる C.P.E. バッハ

日時： 4月8日（金） 午後7時30分開演

会場： イシハラホール

内容： 中野振一郎氏は2004年度文化庁芸術祭大賞を受賞しているが、今回の公演は受賞記念ということで「チェンバロ協奏曲」を軸に、手勢のコレギウム・ムジクム・テレマンとともに C.P.E. バッハの音楽世界を紐解こうという内容。

2. 第164回定期演奏会

「新しいモーツァルトの幕開け」

日時： 6月17日（金） 午後7時30分開演

会場： いずみホール

3. 第166回定期演奏会

「21世紀の奏者・高田泰治」

日時： 10月7日（金） 午後7時30分開演

会場： いずみホール

4. その他

年末恒例となっている中野振一郎氏のゴルトベルク変奏曲公演や、部分的にはあるが大阪倶楽部で行われているマンスリーコンサートなども「大阪ナイトカルチャー」協賛事業として開催することを検討中。

以 上

日 本 テ レ マ ン 協 会

(TELEMANN INSTITUTE JAPAN)



1963 年主宰者・延原武春により創設され、2003 年に創立 40 周年を迎えた日本を代表する室内楽の総合団体。「テレマン室内管弦楽団」「テレマン室内合唱団」「テレマン・アンサンブル」「シンフォニエッタ・テレマン」「コレギウム・ムジクム・テレマン」「バロック・コア・テレマン」という 6 つの演奏団体と、「テレマン友の会」という鑑賞団体及び「日本テレマン協会後援会」の支援団体、これら全てを包括して『日本テレマン協会』と称する。拠点を関西に置き、バロック音楽の普及・啓蒙に優れた功績を重ね、現在では国内外を問わずその活動の場を広げている。テレマン作曲「マタイ受難曲」「ヨハネ受難曲」等数々の本邦初演をはじめ、そのレパートリーの豊富さは他の追隨を許していない。

また、その演奏は海外でも絶賛され、これまでにドイツ・フランス・イギリス・アメリカ・韓国・台湾等で好評を得ている。その他内外のアーティストとの共演や 10 枚以上のレコード・CD の出版も彼らの積極的な活動を物語っているといえる。主な受賞歴は、「大阪文化祭賞」、「音楽クリティッククラブ賞」、「大阪府民劇場賞」、「文化庁芸術祭 優秀賞」(関西初)、「サントリー音楽賞」(関西初)等で、なかでも 86 年の「第 17 回サントリー音楽賞」の受賞は、関西に芽生えたこの団体の国内に於ける評価を決定的なものにした。

90 年、我が国を代表するチェンバリスト中野振一郎がディレクターに就任。中野独特の演出力と圧倒的な音楽性の高さで、コレギウム・ムジクム・テレマンは多くの聴衆を魅了しつづけている。2000 年よりコンサートマスターに中山裕一が就任。

なお、2003 年の協会創立 40 周年にはその周年事業の一環として同年 5 月末にドイツより日本から唯一の団体として招聘を受け、「バッハ フェスティバル ライプツィヒ 2003」に出演し、その後アイゼナハ、マグデブルク等を含め、5 都市での 8 公演行い大きな成果を収めて帰国している。

名 称	日本テレマン協会 TELEMANN INSTITUTE JAPAN
	< 演奏団体 >
	「テレマン室内管弦楽団」「テレマン室内合唱団」
	「テレマン・アンサンブル」「シンフォニエッタ・テレマン」
	「コレギウム・ムジクム・テレマン」「バロック・コア・テレマン」
	< 鑑賞団体 >
	「テレマン友の会」
	< 支援団体 >
	「日本テレマン協会後援会」

所 在 地	大阪市北区曽根崎新地 2-1-17
	Tel:06-6345-1046 Fax:06-6345-1045
	URL : http://www.telemann.ws/

協会代表	延原 武春 Takeharu Nobuhara
------	----------------------------

以 上

< 資料 3 >

主な「大阪ナイトカルチャー」協賛事業レイトショーの開催実績

桂三枝創作落語 1 2 5 撰

日時：平成 15 年 10 月 7 日（火） 午後 7 時 30 分～

場所：NGKシアター

観客：8 5 0 人

その他：文化庁芸術祭大賞受賞

シカゴ交響楽団 大阪公演

日時：平成 15 年 10 月 27 日（月） 午後 7 時 30 分～

場所：フェスティバルホール

観客：2 5 0 0 人

上海クアルテット ベートーヴェン弦楽四重奏曲全曲チクルス

日時：平成 16 年 3 月 9 日～10 日（火～水） 午後 7 時 30 分～

場所：いずみホール

観客：1 0 0 0 人

サラ・ブライトマン ～ハレム・ジャパン ツアー 2 0 0 4 ～大阪公演

日時：平成 16 年 6 月 16 日（水） 午後 7 時 30 分～

場所：大阪城ホール

観客：6 0 0 0 人

ブダペスト・フィルハーモニー管弦楽団 大阪公演

日時：平成 16 年 11 月 1 日（月） 午後 7 時 30 分～

場所：フェスティバルホール

観客：2 0 0 0 人

他にも、コンサート・ディナーショー（42 件）、演劇（42 件）、グルメ（5 件）などがレイトショー（午後 7 時 30 分以降開演）として開催（平成 17 年 2 月末現在）。

以 上